

敏音知地区 観光関連施設の現状



敏音知地区の観光関連施設であるピンネシリ温泉ホテル望岳荘や道の駅「ピンネシリ」、キャンプ場、コテージなどについて、これまでの状況を整理し、現状をお伝えします。

ピンネシリ温泉の経過

ピンネシリ温泉ホテル望岳荘は、平成4年の開業以降、温浴施設と宿泊施設として運営されてきました。この間、必要な修繕等を行ってきておりましたが、源泉からの導水管や各設備の老朽化が進行しています。

運営の面では、令和3年以降、食事の提供を行わず、宿泊と入浴のみ提供しております。

宿泊と日帰り入浴の実績

下図から、宿泊利用者の推移を見ると、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、平成30年までは約3千8百人のところ、令和2年には約1千2百人まで減少しました。

日帰り入浴利用者数の推移についても同様に、平成30年の約

1万7百人から令和2年の約7千6百人まで減少しております。
令和5年に新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことから、利用者は回復傾向にあり、6年度に関してはコロナ禍前の水準に戻りつつあります。

宿泊施設としては10部屋の客室があり、コロナ禍前では1部屋に複数人での利用が多くありました。現在では1部屋につき1人で利用する方が多くなったことから、最近は客室の稼働数に対して宿泊者数は少ない傾向にあります。

道の駅「ピンネシリ」の経過

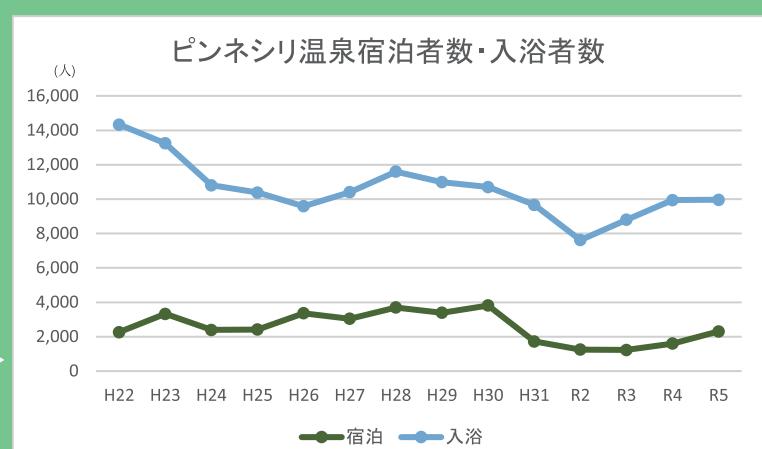
道の駅「ピンネシリ」は、平成8年に道の駅としての登録を受けて営業を開始しました。施設内の売店のほか、オートキャンプ場やコテージなどの管理も行っております。

これまでの道の駅等で販売していた砂金ラーメン、はちみつに加えて、ビールやはちみつ飴、ハニーマスタードソースなど、継続的に新

ピンネシリ温泉宿泊者数・入浴者数

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた平成31年から令和3年は人数が大幅に減少しました。

令和4年からは宿泊客と入浴客ともに増加しています。



商品を開発しております。また、

施設内で調理するホットスナックや

焼き菓子、夏季にはなかとん牛乳

を使用したソフトクリームの販売

を行っております。

こういった商品展開を行っている効果として、令和6年度上半期の売店売り上げは、平成29年に次いで過去2番目に高い金額となりました。

キャンプ場関連の利用実績

キャンプ場併設のコテージ、コンテナコテージ（キャンピングボックス）の利用実績としては、ピンネシリ温泉と同様にコロナ禍の影響を受けておりましたが、令和4年度から利用数が増加し、現在ではコロナ禍前よりも利用者が増えている状況にあります。

オートキャンプ場の入場者数としては、コロナ禍前の平成30年度が約4百50人に対して、令和2年度から毎年6百人を超えており、コロナ禍の悪影響を受けずに推移しております。今年度に関しては、9月時点で6百人を超えた入場者

数となっています。

関連施設の今後

今年度からはドッグランがオープンし、9月に第1回ピンネシリドッグランF E Sが開催され、20匹を超える犬とそのご家族が集まりました。このような、近隣の自治体からの観光客を集めるマイクロツーリズムの取り組みも進めており、利用者が増加しています。

今後も町民や近隣のみなさんに来ていただける観光施設になるよう、指定管理を行っている一般社団法人なかとんべつ観光まちづくりビューローと協力し、町として尽力してまいります。

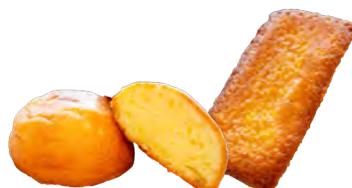


道の駅おすすめ商品



彩北の滴のあめ

11月の売り上げNo.1！
これからの乾燥する季節に
ぴったり！



黄金のケーキ・

黄金のフィナンシェ

濃厚なバターの味が広がります。



ハニーマスタードソース

いろいろな料理に合う万能ソース！



スロービーフ

搾乳を終えた牛のお肉。
臭みがなく食べやすい！